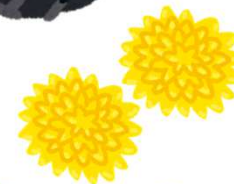




第3回 農業の未来会議



令和8年3月16日（月）午後6時～午後7時30分



◆ 地域計画について

【地域計画とは？】

①「計画本体」+「目標地図」= 地域計画！

地域農業の10年後の在り方を描いた計画。「計画本体」と「目標地図」の2つを合わせたものを地域計画と呼ぶ。これまでの「人・農地プラン」との大きな違いは、「目標地図」において、1筆ごとに耕作者を位置付けている点。

②地区ごとに作成！

蒲郡市では、大塚地区、三谷地区、東部地区、中部地区、塩津地区、拾石地区、形原地区、西浦地区の8地区において計画を策定。

③ 8地区×2回 = 計16回の座談会を開催！

地域計画は、地域での話し合いの場をもって作成するものとされている。令和5年10月～11月に、第1回「地域農業の将来像について」、令和6年1月～2月に、第2回「目標地図について」の農業の未来会議を開催した。

④話し合いの場を継続！

地域計画策定後も、継続的に話し合いの場を開催し、地域計画のブラッシュアップを実施することとされている。

◆ 蒲郡市の地域計画について

【蒲郡市の地域計画の特徴】

①全ての農地を位置付け！

農業振興地域内の農用地（色地）だけでなく、全ての農地（+白地）を地域計画に位置付け。
⇒白地農地に対しても補助金の対象に。また白地農地しか所有していない多様な農業者も補助金の対象に。

②毎月更新！

農地の売買や貸借により耕作者が変更となる場合や、転用等で地域計画から除外する場合は、地域計画の変更が必要。毎月十数件、地域計画変更申出書が提出され、農業委員及び最適化推進委員を中心に、毎月話し合いの場を開催し、地域計画の更新を実施。

⇒現在のほとんどの補助金は、「地域計画への位置づけ」が必須要件となっており、タイミングによって補助金の対象とならないことを回避。

③農地情報をDX化！

分かりやすい、見やすいを目的に、「目標地図」を公開型GISを用いてホームページに公開。また、農業の未来会議において多くの意見があった、貸出希望のある農地の見える化を実現した「未来の農地マップ」を開発。

◆ 令和6年度地域計画策定時（令和7年3月28日時点）

地区	農地面積 (a)	筆数 (筆)	担い手が位置付けられた農地面積 (a)	担い手が位置付けられた農地筆数 (筆)	地域計画に位置付けられた農業者数 (経営体)	集積率 (%)
大塚地区	16,071	4,059	7,812	1,894	172	48.6
三谷地区	3,491	688	1,196	169	66	34.3
東部地区	12,743	3,430	5,768	1,450	183	45.3
中部地区	23,853	5,894	13,210	3,080	261	55.4
塩津地区	10,280	2,394	5,625	1,180	142	54.7
拾石地区	2,189	692	704	230	55	32.2
形原地区	4,447	1,179	1,550	377	109	34.9
西浦地区	3,239	852	1,030	219	68	31.8
全体	76,313	19,188	36,895	8,599	1,056	48.3

◆ 令和7年度地域計画進捗状況（令和8年3月16日現在）

地区	農地面積 (a)	筆数 (筆)	担い手が位置 付けられた農地 面積 (a)	担い手が位置 付けられた農地 筆数 (筆)	地域計画に位 置付けられた 農業者数 (経営体)	集積率 (%)
大塚地区	16,071	4,059	7,950 138	1,925 31	175 3	49.5 0.86
三谷地区	3,491	688	1,197 1	170 1	67 1	34.3 0.03
東部地区	12,743	3,430	5,963 195	1,491 41	188 4	46.8 1.53
中部地区	23,853	5,894	13,369 159	3,115 35	267 6	56.0 0.67
塩津地区	10,277 △3	2,393 △1	5,681 56	1,196 16	145 3	55.3 0.56
拾石地区	2,187 △2	691 △1	728 24	239 9	55	33.3 1.13
形原地区	4,410 △37	1,166 △13	1,573 23	380 3	109	35.7 0.81
西浦地区	3,223 △16	849 △3	1,068 38	225 6	69 1	33.1 1.34
全体	76,255 △58	19,170 △18	37,529 634	8,741 142	1,075 19	49.2 0.87